

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 5 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	ご家族との関係でグループホームとの繋がりが弱い。ご家族が、グループホームに依存し過ぎているのでは？	ご家族が意見や要望を出しやすくなり、和庵との関わりが深まるように色々な知恵を出しながら、ご家族との距離感を無くして行きます。	ご家族の本音が聴けるように、家族アンケートの実施、毎月発行のお便りに、ご家族のコメント欄を設け、家族ぐるみで共有できるように取り組んでまいります。	12ヶ月
2	45	ユニットにより、浴槽が深く、手摺が不足の箇所もあり、安心、安全に入浴が出来ない。	浴槽に安心・安全に入浴できるように、又、手摺り、浴槽の位置等が早急に解決できるように業者に強く依頼していきます。	業者様よりお見積書は頂いて依頼をしています。(業者様の仕事の段取り次第)	3ヶ月
3	35	昼夜想定 of 災害訓練や消防署立ち合いでの訓練もされているが、非常時に職員が慌てることなく確実に行動できるように、自主訓練の回数が少ない。又、状況に即した自然災害のマニュアル作成が望ましい。	火災・災害時の訓練の回数年2回を、年6回は最低実施する。	自主訓練が出来るように、毎月のシフトに訓練日を記載して、スタッフで共有徹底して取り組んで行く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月